国土を整え、全力で備える
国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所
Ministry of Land, Infrastructure,Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

平成 29 年 11 月 30 日

資料提供先：
山口県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政滝町クラブ

国道188号岩国市（藤生（ふじゅう）～長野（ながの）付近）の改良の計画について、皆さまのご意見をお聞かせください

国道188号岩国市（藤生（ふじゅう）～長野（ながの）付近）の改良の計画について、地域の皆さまや道路を利用される方からご意見をお伺いし、道路計画に反映するためのアンケート調査及びヒアリング調査を行います。

〇調査期間：（アンケート） 平成 29 年 12 月 1 日（金）～ 12 月 28 日（木）（予定）
※作業の都合により配布日が前後する場合があります。
：（ヒアリング） 平成 29 年 12 月下旬までに実施予定

〇調査内容：（別添1）
・対策案（ルート帯案）を検討する際に配慮すべき（重要）と思う事項 等

〇調査対象・実施方法：

調査区分	対象	実施方法
アンケート調査	地域住民の方	・郵送での直接配布により実施 【配布地域】 岩国市（旧岩国市、旧由宇町）、和木町
	企業・事業所	・郵送での直接配布により実施 【配布地域】 岩国市（旧由宇町、旧岩国市）、柳井市、和木町
	道路利用者の方など	・道の駅、官公庁等(※注)にてアンケート票を配布 ・WEB アンケートを実施
ヒアリング調査	関係自治体や関係団体、物流・観光事業者の方など	・訪問等によりインタビュー形式のヒアリング実施

（※注)道の駅、官公庁等のアンケート設置箇所は別添2

問い合わせ先： 国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所
副所長 （道路） 加田（かだ） 厚（あつみ）
【担当】計画課長 児玉（こだま） 総一郎（そういちろう）
TEL 0835-22-1819（直通）
URL http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/

国土交通省からのお願い

別添１

国道188号岩国市（藤生～長野付近）の改良の計画に関する第２回アンケート

みなさまのご意見をお聴かせください

現在、国土交通省では、国道188号岩国市（藤生～長野付近）の道路改良に関する計画検討を行っております。

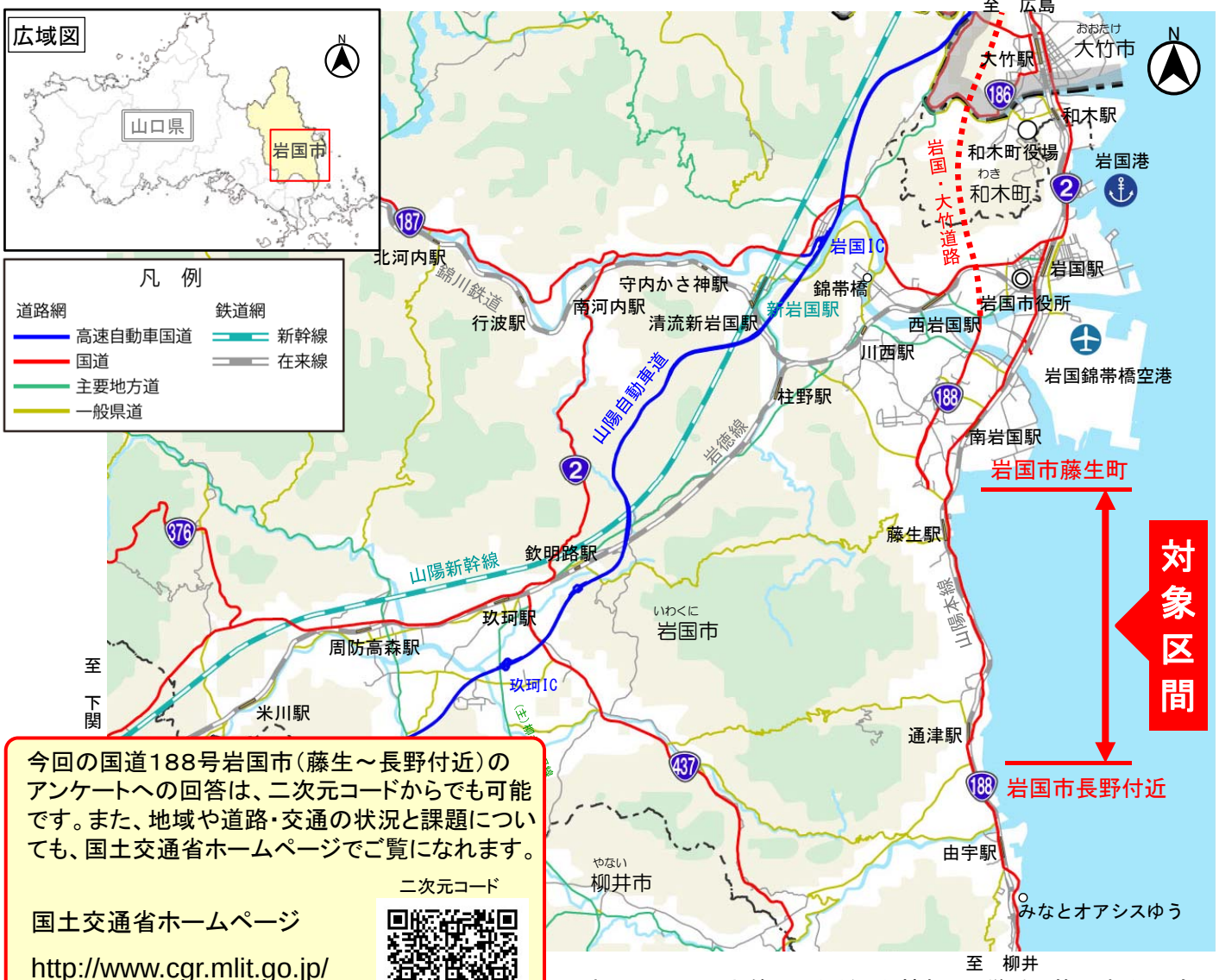
今回のアンケートは、国道188号岩国市（藤生～長野付近）の改良計画の計画検討を進めるにあたり、地域の皆様のご意見を伺い、生活に役立つ道路の検討をさせていただきたいと考えております。

前回に引き続き、アンケートにご協力いただきますようお願いいたします。

また、結果につきましては、集計してホームページ等で公表させていただきます。

※第1回アンケートでは、平成29年7月～8月にかけて「国道188号の課題」、「道路整備の必要性」について、約15，400件のご回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。

改良計画　検討位置図



今回の国道188号岩国市（藤生～長野付近）のアンケートへの回答は、二次元コードからでも可能です。また、地域や道路・交通の状況と課題についても、国土交通省ホームページでご覧になれます。

国土交通省ホームページ

http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/188iwakuni/enquete.html/

二次元コード

※本アンケートでお答えいただいた情報は、厳重に管理するとともに、お答えいただいたご意見については今後の道路計画を検討する際の貴重なご意見として活用させていただきます。

皆様からいただいたご意見を踏まえ、国道188号岩国市（藤生～長野付近）における課題解決のための4つの政策目標を設定しました。

課題① 産業を支援するネットワーク

臨海部の工業団地には製造業等の事業所が立地しています。しかし、輸送道路ネットワークの速達性が不十分であるため、これらの事業所から岩国港や岩国IC等へのアクセス性が低い状況です。また、製造品等の納入時間や通勤時間の遅延等により、企業活動に支障が生じています。

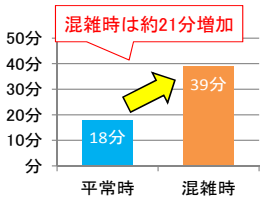


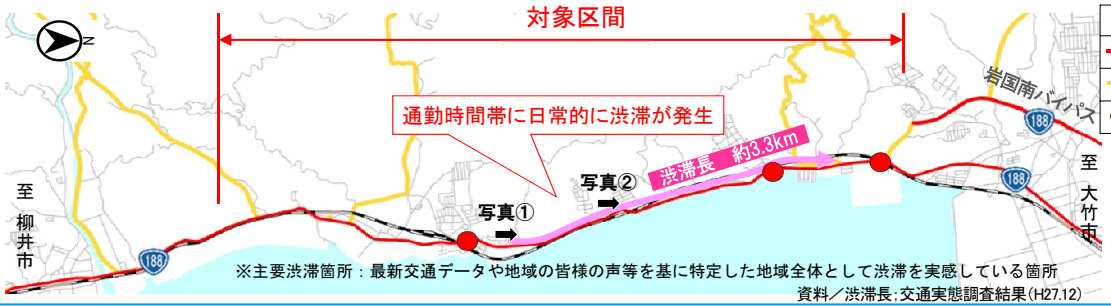
図 対象区間の通過時間（長野⇒藤生）

資料／交通実態調査結果（H29.1）

政策目標① ： 産業振興を支援するネットワークの強化

課題② 国道188号における交通混雑・救急搬送の信頼性

朝の通勤時は、藤生駅前交差点を先頭とし、渋滞が約3．3kmに渡って発生しています。また国道188号（対象区間）には、主要渋滞箇所※が3箇所存在しています。



※主要渋滞箇所：最新交通データや地域の皆様の声等を基に特定した地域全体として渋滞を実感している箇所

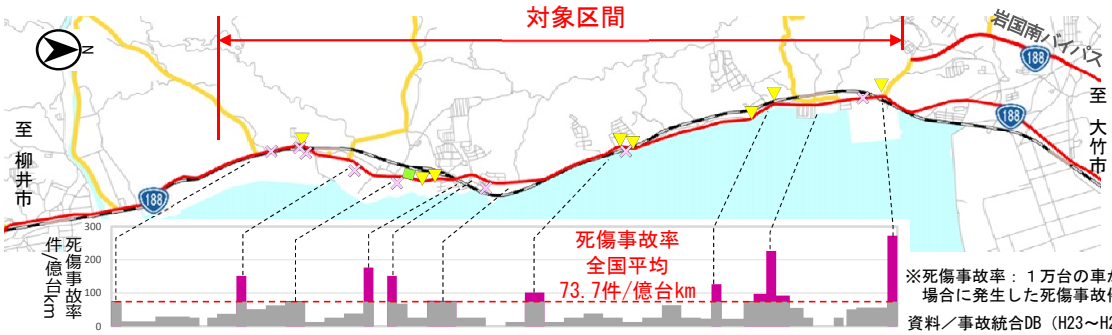
資料／渋滞長;交通実態調査結果（H27.12）

写真 渋滞発生状況

政策目標② ： 交通の円滑化

課題③ 国道188号で多発する交通事故

国道188号（対象区間）には、全国平均死傷事故率※（73．7件/億台キロ）を上回る箇所が藤生交差点など10箇所存在しています。



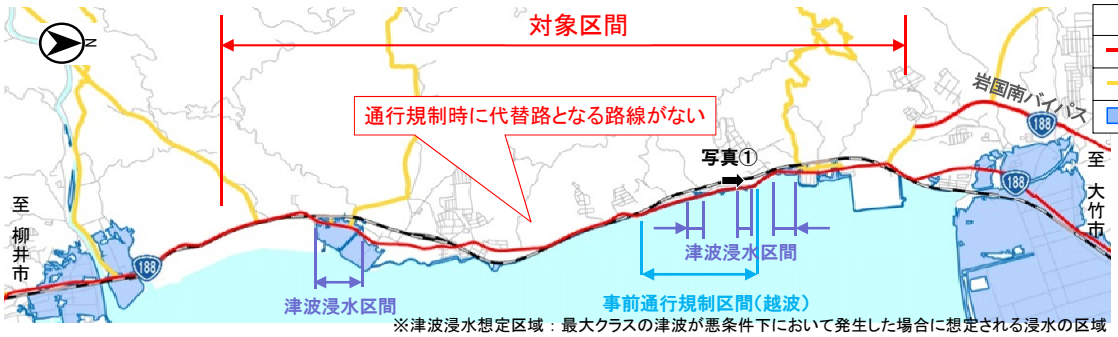
※死傷事故率：１万台の車が１万ｋｍ走行した場合に発生した死傷事故件数を表す

資料／事故統合DB（H23～H26）

政策目標③ ： 交通安全の確保

課題④ 災害に対し脆弱な国道188号

対象区間には越波による事前通行規制区間が存在しています。また、津波発生時に浸水が想定されている区間も存在しています。



※津波浸水想定区域：最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域

写真 越波発生状況

表 越波による通行止め実績

発生	件数	規制時間
H11	1件	2時間45分
H16	1件	3時間30分
H17	1件	2時間15分
H19	1件	4時間45分
合計	4件	13時間15分

資料／通行規制データ（H9～H28）

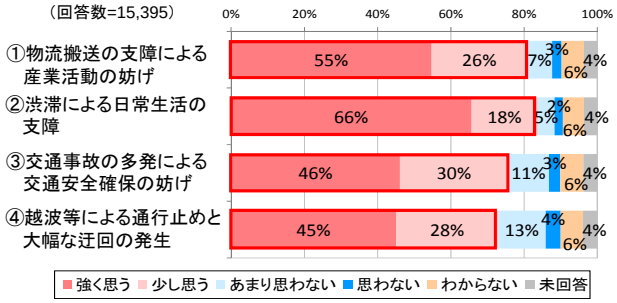
政策目標④ ： 災害時に強いネットワークの確保

第１回意見聴取にご協力いただきありがとうございました。
みなさまにお聞きしたご意見の結果（概要）を以下のとおり、お知らせします。

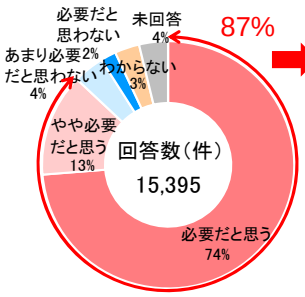
地域住民の方々や道路を利用される方々などから、約15,400件の回答をいただきました。

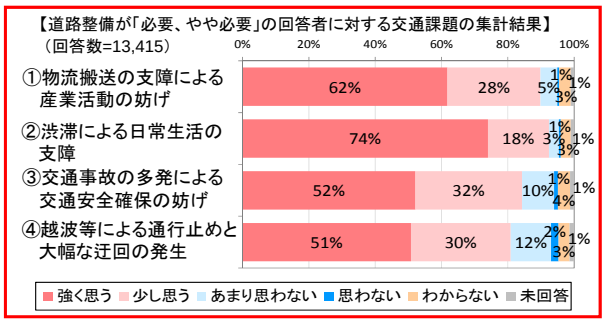
■アンケート結果

1．国道188号岩国市（藤生～長野付近）の課題について



2．国道188号岩国市（藤生～長野付近）の道路整備の必要性について





「物流搬送の支障による産業活動の妨げ」、「渋滞による日常生活の支障」といった点を交通課題として多くの方が実感していました。

国道188号岩国市（藤生～長野付近）の交通問題を解決するために道路整備が必要という意見が約9割でした。

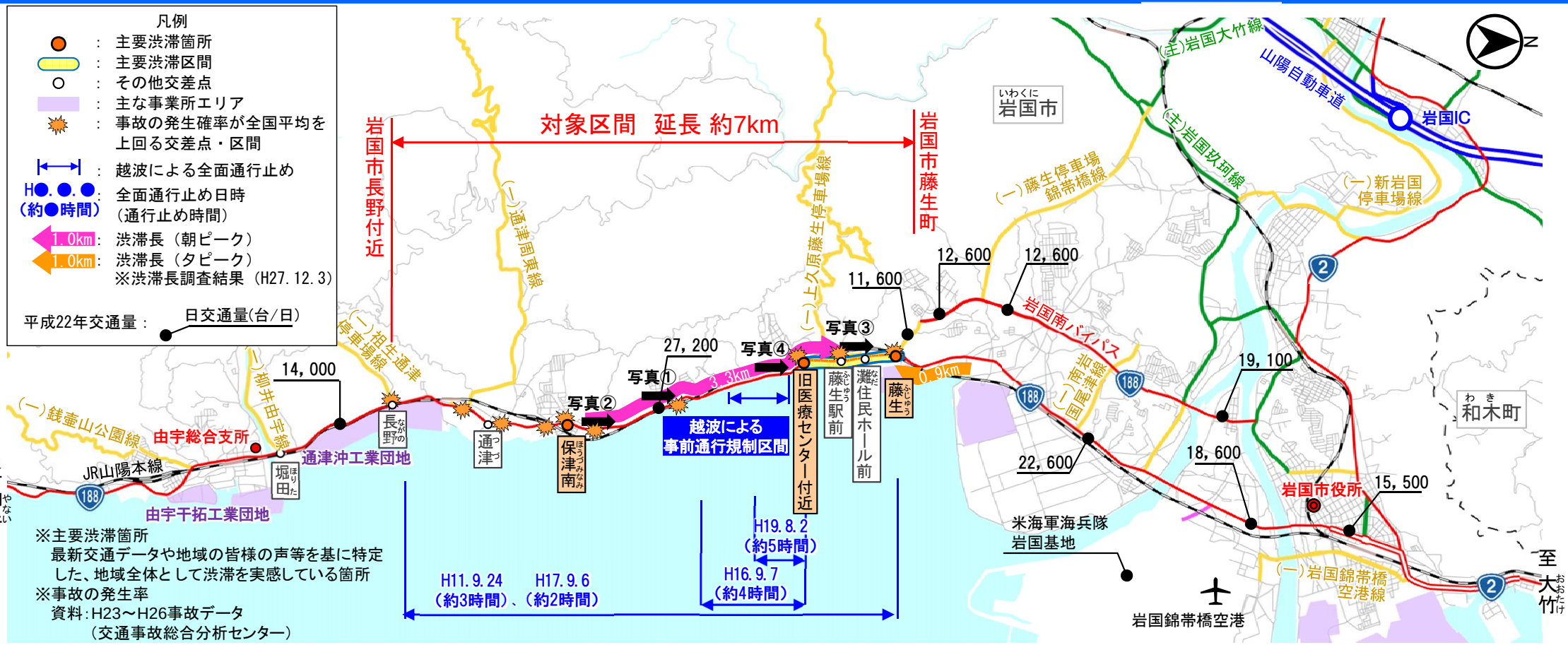
■みなさまからのご意見の一例

- 会社の車両の通行ルートが国道188号になっているため、通行止め等になったとき、納入時間に遅れることがある。（産業）
- 朝夕の交通渋滞がひどい。特に、錦帯橋空港を利用する場合かなり余裕をもって行く。時間が勿体ない。（渋滞）
- 藤生地区は、高齢者が自動車にひかれる交通事故が多く、問題解決には交通渋滞の解消が必要。１日も早く通津までの岩国南バイパスの延長をよろしくお願いします。（交通安全）
- 大地震が発生した時、山際を走る道ばかりであり、逃げ場がない。（防災）
- 利便性を優先するあまり自然破壊、環境の悪化が心配である。（自然環境）
- 移動することによって環境にも良い道路（CO2削減、騒音軽減等）を考慮するとよいと思う。（生活環境）
- 岩国南BPと同様に現道（国道188号）と少し距離をあけて山側に道路を通してほしい。移転補償、用地買収の面から。（家屋移転）
- 改善はしたほうがいいと思うがその為の工事による渋滞等は避けてほしい。（工事の影響）
- 渋滞、事故、越波が起きている時間と区間は限られていることから、原因を分析し、必要最小限の費用と時間で、大きい効果を得られる道路改良の方法を検討して頂きたい。（事業費）
- これから少子化となり人口も減っていく中、後々の道路の維持管理を考えて新しい道路は作ってもらいたいです。（維持管理）

皆様からいただいたご意見を踏まえ、国道188号岩国市（藤生～長野付近）における配慮すべき点を設定しました。

第１回アンケート調査における主な意見	評価ポイント	配慮すべき点（評価項目）
利便性を優先するあまり自然破壊、環境の悪化が心配である。	自然環境への影響が少ないこと	環境等への影響
移動することによって環境にも良い道路（CO2削減、騒音軽減等）を考慮するとよいと思う。	道路沿線の大気質や騒音の影響が少ないこと	生活への影響
生活道路と、地域移動道路と区別する事が生活環境の改善につながると思う。	移転などが必要な家屋が少ないこと	
岩国南BPと同様に現道（国道188号）と少し距離をあけて山側に道路を通してほしい。移転補償、用地買収の面から。		
国交省の工事で昼間に片側通行になることがあるのが困る。夜間にして欲しい	工事中の交通規制が少ないこと	工事の影響
改善はしたほうがいいと思うが、その為の工事による渋滞等は避けてほしい。		
渋滞、事故、越波が起きている時間と区間は限られていることから、原因を分析し、必要最小限の費用と時間で、大きい効果を得られる道路改良の方法を検討して頂きたい。	建設に要する費用が安いこと	建設費
これから少子化となり人口も減っていく中、後々の道路の維持管理を考えて新しい道路は作ってもらいたいです。	維持管理に要する費用	維持管理費

周辺地域と道路の現状



産業の状況

➢ 通津沖工業団地や由宇干拓工業団地は、製造業を始めとした様々な企業が立地し、製品等の搬送に国道188号を利用しています。

▲物流車両の走行状況

渋滞の状況

➢ 朝の通勤時間帯には藤生駅前交差点を先頭として約3．3kmの渋滞が発生し、日常生活や企業活動の妨げになっています。

▲渋滞状況

事故の状況

➢ 対象区間には、交通事故の発生確率が全国平均を上回る交差点や区間が存在します。

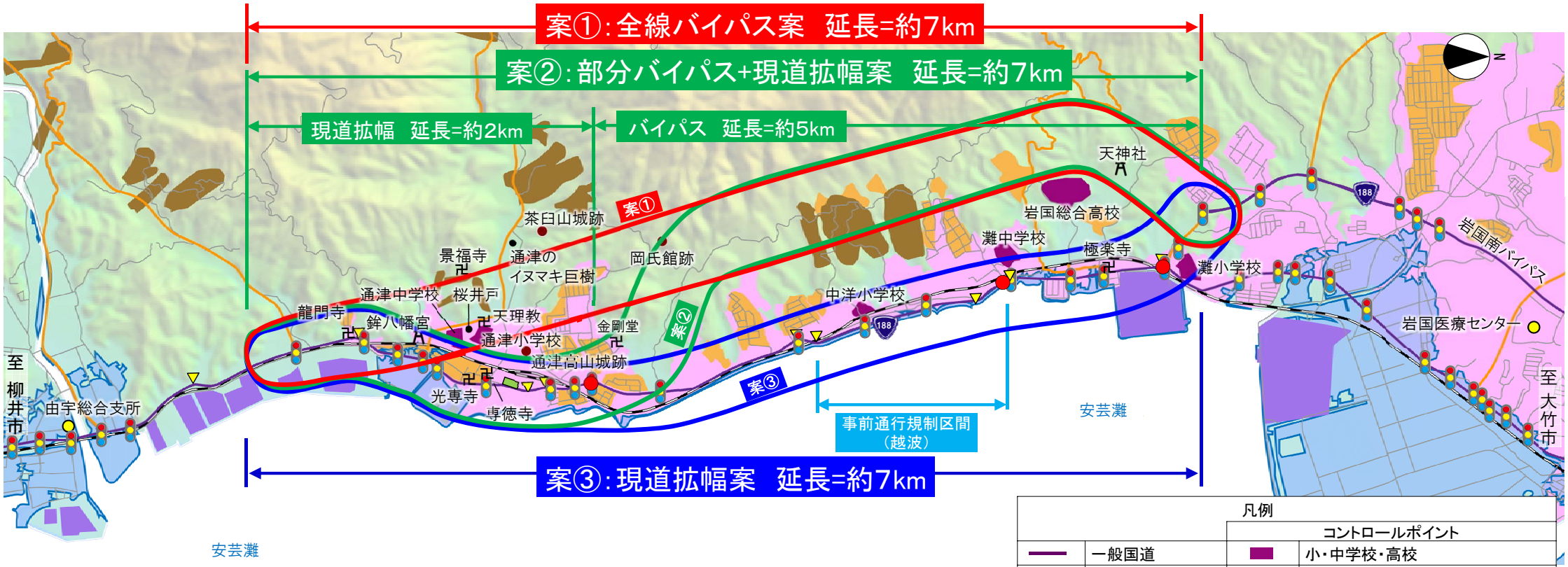
▲事故の発生状況

災害の状況

➢ 越波による事前通行規制区間があり、台風時には全面通行規制が発生するなど防災上弱い道路です。

▲越波状況

国道188号岩国市（藤生～長野付近）の対策案について、3つのルート帯（案）を検討しています。



凡例			
		コントロールポイント	
	一般国道		小・中学校・高校
	一般県道		住宅団地
	主要施設		住居専用地域・住居地域・商業地域
	主要渋滞箇所		工場
	平面線形不良箇所（R≦150m）		津波浸水想定区域
	縦断線形不良箇所（i ＞5.0%）		地すべり警戒区域
	信号		神社・仏閣・文化財

※ルート帯（幅500m）に含まれるコントロールポイントは詳細ルートの検討時に配慮します。
注）コントロールポイントとは、社会的影響が大きく回避・配慮すべきポイントです。

※案①、②のバイパスの出入箇所については今後関係機関等と調整して参ります。

0　500　1000　2000m

【特徴】 国道188号の渋滞区間や災害・事故などの現道課題を解消、及び南側の工業団地へのアクセスを考慮し、以下の案を検討しました。

案①：全線バイパス案 ⇒ 沿岸部の住宅団地と事前通行規制区間を回避する全線バイパス案

案②：部分バイパス＋現道拡幅案 ⇒ 事前通行規制区間をショートバイパスで回避し、残る区間の現道を拡幅する案

案③：現道拡幅案 ⇒ 現道（対面２車線）を４車線に拡幅し、交通容量を拡大する案

各対策案の特徴

みなさまが重視される事項についてご意見いただき、対策案決定の参考にいたします。

評価項目		番号	評価ポイント	【案①】全線バイパス案	【案②】部分バイパス＋現道拡幅案	【案③】現道拡幅案
				沿岸部の住宅団地と事前通行規制区間を回避する全線バイパス案	事前通行規制区間をショートバイパスで回避し、残る区間の現道を拡幅する案	現道（対面２車線）を４車線に拡幅し、交通容量を拡大する案
				一般道歩道有り	一般道歩道有り	一般道歩道有り
				延長　約７km	延長　約７km（バイパス約５km, 現道拡幅約２km）	延長　約７km
道路整備による効果・改善点	産業振興を支援するネットワークの強化	①	物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	・速達性が向上 （現況に比べて約１５分短縮）	・速達性が向上 （現況に比べて約１４分短縮）	・速達性が向上 （現況に比べて約１３分短縮）
	交通の円滑化	②	渋滞が緩和できること	・バイパスに交通転換し、渋滞が最も緩和	・バイパス部に交通転換し、現道拡幅部は交通処理能力が向上し、渋滞が緩和 ・信号交差点が残り、案①より速度が低下	・現道拡幅により交通処理能力が向上し、渋滞が緩和 ・信号交差点が残り、他案より速度が低下
		③	救急医療機関へ早く、確実、安全に搬送できること （柳井地区～第3次救急医療機関）	・現道課題の回避により信頼性・速達性が向上 （現況に比べて約９分短縮）	・バイパス部は現道課題を回避し、現道拡幅部は現道課題が解消することにより信頼性・速達性が向上 （現況に比べて約８分短縮）	・現道課題が解消することにより、信頼性・速達性が向上 （現況に比べて約８分短縮）
	交通安全の確保	④	交通事故が起きにくいこと （国道188号）	・渋滞に起因する交通事故が減少	・渋滞に起因する交通事故が減少	・渋滞に起因する交通事故が減少
		⑤	歩行者の安全性が確保されること	・現道の歩道については一部未整備	・バイパス部の現道の歩道については一部未整備のままだが、現道拡幅部については歩道が確保される	・全ての区間で歩道が確保される
	災害時に強い道路ネットワークの確保	⑥	越波による通行止め発生時に代替路が確保されること	・通行規制の回避可能	・通行規制の回避可能	・通行規制の回避可能 （越波対策必要）
		⑦	津波浸水による通行止め発生時に代替路が確保されること	・通行規制の回避可能	・現道拡幅部において通行規制の回避ができない可能性有り	・通行規制の回避ができない可能性有り
配慮すべき点	環境等への影響	⑧	自然環境への影響が少ないこと	・バイパス部は土地（地形）を新たに改変する範囲が大きいため、配慮が必要	・バイパス部は土地（地形）を新たに改変する範囲が大きいため、配慮が必要 ・現道拡幅部は土地（地形）を新たに改変する範囲が小さい	・現道拡幅部は土地（地形）を新たに改変する範囲が小さい
	生活への影響	⑨	道路沿線の大気質や騒音の影響が少ないこと	・交通がバイパスに転換するため、現道沿線の生活環境への懸念が小さい	・現道拡幅部は、現道沿線の生活環境への懸念が大きい	・全線現道を拡幅するため、現道沿線の生活環境への懸念が大きい
		⑩	移転などが必要な家屋が少ないこと	・約１８０軒	・約２２０軒	・約４００軒
	工事の影響	⑪	工事中の交通規制の影響が少ないこと	・バイパス部工事のため、現道の交通規制が少ない	・一部現道の国道を拡幅するため、交通規制が多い	・現在の国道を拡幅するため、交通規制が多い
	建設費	⑫	建設に要する費用が安いこと	・約２７０～３２０億円	・約２９０～３４０億円	・約４１０～４６０億円（越波対策費を含む）
	維持管理費	⑬	維持管理に要する費用	・道路を新設し、管理する延長が増えるため、維持管理費用は現道拡幅案より高い	・道路を新設し、管理する延長が増えるため、維持管理費用は現道拡幅案より高い	・現在の道路を改良するため、維持管理費用は他案より安い

※　案①、②のバイパスの出入箇所については今後関係機関等と調整して参ります。

定 形 郵 便 物

料金受取人払郵便

防府局承認 602

差出有効期間 平成30年[illegible]月31日（切手不要）

サンプル

7 4 7 − 8 7 9 0

山口県防府市国衙1-10-20

国土交通省　中国地方整備局
山口河川国道事務所
計画課　行

◆あなた自身のことについておしえてください。
【記入または該当する番号に○をつけてください】

住所　〒　　－
（　　）都道府県（　　）市区町村（　　）※番地不要

性別　① 男性　② 女性　年齢　歳代

◆国道188号の「藤生～長野付近」（以下「対象区間」）の普段の利用状況をおしえてください。【該当する番号に1つ○をつけてください】

Q1. 対象区間を利用する頻度をおしえてください。
①週4日以上　②週2～3回程度　③月2～3回程度
④ほとんど利用しない　⑤利用したことがない
→⑤を選ばれた方は《裏面》の質問へ、その他の方はQ2へ

Q2. 対象区間を利用する際の主な交通手段をおしえてください。
① 自動車（乗用車）　② 自動車（トラック）　③ 公共交通（バス・タクシー）
④ バイク　⑤ 自転車　⑥ 徒歩

Q3. 対象区間の主な利用目的をおしえてください。
① 通勤　② 通学　③ 家事・買い物　④送迎
⑤ 仕事　⑥ 観光・レジャー　⑦ その他（　　）

Q4. 主な目的地をおしえてください。
①岩国市（旧岩国市）　②岩国市（旧由宇町）　③岩国市（旧玖珂町）
④柳井市　⑤周防大島町　⑥和木町
⑦大竹市　⑧その他（　　）

住

《裏面》にも質問があります→

【回答はがき】

アンケートの今後の流れ

計画段階評価

- 【中国地方小委員会】地域と道路の現状と課題を整理。
- 第1回アンケート
- 【中国地方小委員会】地域のみなさまからの意見聴取等も踏まえ、複数ルート帯案を検討します。
- 第2回アンケート
- 【中国地方小委員会】地域のみなさまからの意見聴取等も踏まえ対策方針（案）（概略ルート・構造等）の検討を行います。
- 詳細ルート・構造の検討
- 都市計画・環境アセスメント
- 新規事業採択時評価

今回のアンケートはこの段階です

※本アンケートでお答えいただいた個人情報は、厳重に管理するとともに、お答えいただいたご意見については今後の道路計画を検討する際の貴重なご意見として活用させていただきます。

アンケートのお問い合わせ先

国土交通省　中国地方整備局
山口河川国道事務所
担　当：計画課
☎ 0835-22-1819

安心で快適な
地域づくりのために
みなさまのご意見を
お待ちしております。

【 質 問 票 】
（回答はがきに記載してください）

みなさまが重視される事項についてご意見いただき、対策案決定の参考にいたします。

質問1　今回、3つの対策案を検討していますが、地域にとって望ましい案を考える際に何が重要と思いますか？
以下の重視すべき項目①～⑭から、**特に重視すべきと思われる項目**について**最大3つまで**選んでいただき、**番号とその理由や内容**をお書きください。

① 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること
② 渋滞が緩和できること
③ 救急医療機関へ早く、確実、安全に搬送できること
④ 交通事故が起きにくいこと
⑤ 歩行者の安全性が確保されること
⑥ 越波による通行止め発生時に代替路が確保されること
⑦ 津波浸水による通行止め発生時に代替路が確保されること
⑧ 自然環境への影響が少ないこと
⑨ 道路沿線の大気質や騒音の影響が少ないこと
⑩ 移転などが必要な家屋が少ないこと
⑪ 工事中の交通規制の影響が少ないこと
⑫ 建設に要する費用が安いこと
⑬ 維持管理に要する費用
⑭ その他（上記以外で重視すべき項目についてご自由にお書きください）

質問2　その他、道路を整備することによる懸念事項や配慮した方が良いと思うことなどがありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。

■回答方法　回答は、右記の返信用はがきに記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。
■締め切り　**平成29年12月28日（木）まで**　に投函願います。

キリトリ線

【 回 答 は が き 】
（質問票をご覧いただき回答してください）

（質問1）
左記の重視すべき項目①～⑭のうち、**特に重視すべきと思われる項目**について、**番号とその理由・内容**をお書きください。

特に重視すべき項目の番号	特に重視すべき理由・内容 （特に意見が無い場合は空欄でも構いません。）

（質問2）
道路を整備することによる懸念事項や配慮した方が良いと思うことなどがありましたら、ご自由にお書きください。

《裏面》にも質問があります→

定 形 郵 便 物

料金受取人払郵便

防府局承認 602

差出有効期間 平成30年[illegible]月31日（切手不要）

サンプル

7 4 7 - 8 7 9 0

山口県防府市国衙1-10-20

国土交通省　中国地方整備局
山口河川国道事務所
計画課　行

【回答はがき】

◆貴事業所についておしえてください。【記入または該当する番号に1つ○をつけてください】

住所　〒　－
（　　）都道府県（　　）市区町村（　　）※番地不要

従業員数　① 1～4人　② 5～9人　③ 10～19人　④ 20～29人　⑤ 30～49人　⑥ 50～99人　⑦ 100～199人　⑧ 200～299人　⑨ 300人以上

主な業種　① 農業・林業　② 水産業　③ 鉱業・採石・砂利採取業　④ 建設業　⑤ 製造業　⑥ 電気・ガス・熱供給業　⑦ 水道業　⑧ 情報通信業　⑨ 運輸・郵便業　⑩卸売業　⑪ 小売業　⑫ 金融・保険業　⑬ 不動産業　⑭ 物品賃貸業　⑮ 学術研究・専門・技術サービス業　⑯ 宿泊業　⑰ 飲食サービス業　⑱ 生活関連サービス業　⑲ 娯楽業　⑳ 教育・学習支援業　㉑ 医療・福祉業　㉒ その他サービス業　㉓ 公務員

◆国道188号の「藤生～長野付近」（以下「対象区間」）の普段の利用状況をおしえてください。【記入または該当する番号に1つ○をつけてください】

Q1. 対象区間を利用する頻度をおしえてください。
①週4日以上　②週2～3回程度　③月2～3回程度　④ほとんど利用しない　⑤利用したことがない　→⑤を選ばれた方はQ4へ、その他の方はQ2へ

Q2. 対象区間の主な利用目的とその目的地をおしえてください。
利用目的：① 営業　② 運送・運輸　③ 調査　④ 旅客　⑤ 送迎（顧客）　⑥ 送迎（社内）　⑦その他（　　）
目的地：（　　）都道府県（　　）市区町村（　　）※番地不要
→②を選ばれた方はQ3へ、その他の方はQ4へ

Q3. 運送・輸送した主な品目をおしえてください。
① 金属機械工業品　② 化学工業品　③ 農水産品　④ 軽工業品　⑤ 林産品　⑥ 雑工業品　⑦ 鉱産品　⑧ 特殊品　⑨ その他

Q4. 対象区間を利用した主な仕入れ（製品・原料・材料など）状況をおしえてください。
仕入れ状況：①対象区間を利用した仕入れあり　②対象区間を利用した仕入なし →《裏面》の質問へ
主な仕入れ先：（　　）都道府県（　　）市区町村（　　）※番地不要

企

《裏面》にも質問があります→

アンケートの今後の流れ

計画段階評価

【中国地方小委員会】地域と道路の現状と課題を整理。

第1回アンケート

【中国地方小委員会】地域のみなさまからの意見聴取等も踏まえ、複数ルート帯案を検討します。

第2回アンケート

【中国地方小委員会】地域のみなさまからの意見聴取等も踏まえ対策方針（案）（概略ルート・構造等）の検討を行います。

今回のアンケートはこの段階です

詳細ルート・構造の検討

都市計画・環境アセスメント

新規事業採択時評価

※本アンケートでお答えいただいた個人情報は、厳重に管理するとともに、お答えいただいたご意見については今後の道路計画を検討する際の貴重なご意見として活用させていただきます。

アンケートのお問い合わせ先

国土交通省　中国地方整備局
山口河川国道事務所
担　当：計画課
☎ 0835-22-1819

安心で快適な
地域づくりのために
みなさまのご意見を
お待ちしております。

【 質 問 票 】
（回答はがきに記載してください）

みなさまが重視される事項についてご意見いただき、対策案決定の参考にいたします。

質問1　今回、3つの対策案を検討していますが、地域にとって望ましい案を考える際に何が重要と思いますか？
以下の重視すべき項目①～⑭から、**特に重視すべきと思われる項目**について**最大3つまで**選んでいただき、**番号とその理由や内容**をお書きください。

① 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること
② 渋滞が緩和できること
③ 救急医療機関へ早く、確実、安全に搬送できること
④ 交通事故が起きにくいこと
⑤ 歩行者の安全性が確保されること
⑥ 越波による通行止め発生時に代替路が確保されること
⑦ 津波浸水による通行止め発生時に代替路が確保されること
⑧ 自然環境への影響が少ないこと
⑨ 道路沿線の大気質や騒音の影響が少ないこと
⑩ 移転などが必要な家屋が少ないこと
⑪ 工事中の交通規制の影響が少ないこと
⑫ 建設に要する費用が安いこと
⑬ 維持管理に要する費用
⑭ その他（上記以外で重視すべき項目についてご自由にお書きください）

質問2　その他、道路を整備することによる懸念事項や配慮した方が良いと思うことなどがありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。

■回答方法　回答は、右記の返信用はがきに記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。
■締め切り　**平成29年12月28日（木）まで**　に投函願います。

キリトリ線

【 回 答 は が き 】
（質問票をご覧いただき回答してください）

（質問1）
左記の重視すべき項目①～⑭のうち、**特に重視すべきと思われる項目**について、**番号とその理由・内容**をお書きください。

特に重視すべき項目の番号	特に重視すべき理由・内容 （特に意見が無い場合は空欄でも構いません。）

（質問2）
道路を整備することによる懸念事項や配慮した方が良いと思うことなどがありましたら、ご自由にお書きください。

《裏面》にも質問があります→

別添2

アンケート 主な設置箇所（予定）

管理番号	市町村	施設名
1	岩国市	岩国市役所　本庁
2		シンフォニア岩国
3		みなとオアシスゆう
4		錦帯橋周辺施設
5	柳井市	柳井市役所　本庁
6		大畠観光センター
7		ゆめタウン柳井
8		MrMAX柳井店
9		柳井港　ポートビル
10		ふれあいどころ437
11	和木町	和木町役場　本庁
12	周防大島町	道の駅　サザンセトとうわ
13	上関町	道の駅　上関海峡
14	国土交通省　山口河川国道事務所	
15	国土交通省　山口河川国道事務所　岩国国道維持出張所	